

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

すべてのステークホルダーから選ばれる企業。しっかりとしたモノ（システム）づくりと高品質なサービスの提供を通じて実現

売上高
252億円

営業利益
22.3億円

② 中長期の経営戦略

1. 中核事業の拡大

産業・サービス、社会・公共、情報・通信、金融・証券、土木建設の5分野での業務知識と技術力を活かし、システムインテグレーションサービスの受注拡大と営業体制強化…

2. 次期成長事業の創出

顧客やパートナー企業との共創、オープンイノベーションによるDX対応力強化。クラウド、ブロックチェーン、AI、IoTなどのデジタル先端技術を活用したビジネスイノベーション

3. 事業基盤の強化

積極的な投資活動と事業提携・M&Aの推進。2025年4月にサステナビリティ推進委員会を設置し、ESG（環境対策・多様性・ガバナンス）と人的資本への取り組みを強化

③ 対処すべき課題

① 市場環境への対応

- ・クラウド、AI、IoTなどの新技術を活用したDXによるビジネス変革への対応継続
- ・世界情勢の緊迫化や円安による物価高騰など先行き不透明な状況への注視

② 人材力・組織力の強化

- ・プロフェッショナル人材育成・リスキルの推進
- ・ダイバーシティ&インクルージョン、エンゲージメント向上を通じた職場環境整備
- ・すべての従業員が生き生きと活躍できる環境構築

③ サステナビリティ経営の推進

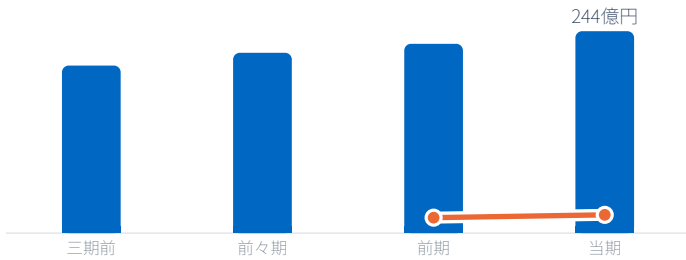
- ・グローバル基準での環境対策、多様性を重視した社会貢献、ガバナンス重視の経営
- ・「平和と公正な社会」「すべての人が生き生きと活躍できる社会」「豊かで持続可能な社会」の実現に貢献

面接で使えるポイント

- ・グループパーパス「社会とITの未来をともにつなぐ」のもと、産業・サービス、社会・公共、情報・通信、金融・証券…
- ・2028年3月期に売上高252億円、営業利益22.3億円達成を目指す中で…
- ・2025年4月のサステナビリティ推進委員会設置に象徴される環境・多様性・ガバナンスへの取り組みを通じ…

証券コード 9753

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
244億円営業利益率
9.1%財務健康度
70点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 45.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
609万円

情報・通信業内 392位/592社

平均年齢
39.2歳

情報・通信業内 233位/593社

平均勤続
15.2年

情報・通信業内 31位/593社

女性管理職
8.4%

情報・通信業内 286位/373社

男性育休
90.9%

情報・通信業内 127位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アイエックス・ナレッジ(株)【9753】：決算情報

